

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.68

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	地域生活支援事業	担当部署	健康福祉部 社会福祉課		
総合計画体系				根拠法令 計画など	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため法律		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業 期間	開始	平成	17 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なんと				終期	未定
(小項目)		障がい者福祉					
施策	5	障がい者福祉の推進					
基本事業	1	社会参加の促進					
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	日常生活に関する相談や、社会参加のための支援など、障がい者(児)を対象とした障がい福祉サービスの充実を図ることにより、地域社会における共生の実現をめざす。		事業 内容 (R1)	①必須事業・・・相談支援事業、理解促進研修・啓発事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、地域活動支援センター機能強化事業等。				
実施方針	①必須事業として、相談支援事業や理解促進研修・啓発事業、意思疎通支援事業等を実施する。 ②任意事業として、日常生活支援に関する事業や社会参加支援に関する事業を実施する。			当初からの 変更点	②任意事業・・・日中一時支援、訪問入浴サービス、レクリエーション活動等支援等。			
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1							
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	委託相談支援事業所(3カ所)相談件数		9,451	8,803	9,000	9,000	9,000	件

事業の 実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	地域生活支援事業(平成18年度から実施)	地域生活支援事業(平成18年度から実施)	地域生活支援事業(平成18年度から実施)	継続	継続
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額	88,996	91,151
		73,263	0	73,263		

事務事業名	地域生活支援事業
-------	----------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	<p>①必須事業・・・相談支援事業、理解促進研修・啓発事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、地域活動支援センター機能強化事業等。</p> <p>②任意事業・・・日中一時支援、訪問入浴サービス、レクリエーション活動等支援等。</p>

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1						
	2						
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	委託相談支援事業所(3カ所)相談件数	8,803	7,789	9,000	9,000	9,000	件
	目標達成率(実績/目標)		86.5				%

事業費推移(円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計	64,258,503	0	65,512,889	0	65,512,889
財源内訳	国庫支出金	13,808,000	0	14,032,000	0	14,032,000
	県支出金	6,888,000	0	7,624,000	0	7,624,000
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	43,562,503	0	43,856,889	0	43,856,889

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	委託相談支援事業所(3カ所)相談件数		成果指標に対する所見	継続して相談対応していた障がい者が適切な支援機関や必要な障がい福祉サービス利用につながるなどしたため、相談件数は成果目標に達していないが、相談者に対して障がい特性や状況に合わせた対応が実施できている。		
	目標	9,000	件				
	実績	7,789	件				
	評価	B:概ね目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 共生社会の実現に向け、障がい者への理解促進に向けた啓発活動が必要。 ○ 困難事例も含めた多様な相談に対応できる相談支援体制の構築が必要。 				
----	---	--	--	--	--

今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
--------	------	-------	--------	------	---

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	現在実施している事業の継続実施していくとともに、障がい者への相談支援体制を強化するため、基幹相談支援センターを設置する。また、障がい者への理解促進に向けた研修等を実施する。
	令和3年度	継続実施